

焼津市立焼津中学校 GRAND DESIGN

学校教育目標

自立する焼中生

～自ら考え、自ら判断し、自ら行動を起こす生徒～



重点目標

たくましく しなやかに (仲間とのかかわりの中で)

「たくましさ」とは！

つまずいても、失敗しても、あるいは壁にぶつかっても、負けないで粘り強く立ち向かい、乗り越えていく強さ。

「しなやかさ」とは！

仲間を意識した考え、判断力。他者を認め、関わりを深められる人間関係構築力。時代の変化に対応できる柔軟さ。

教育の重点

学校の主役は生徒

魅力ある授業

学校生活の中心は授業であり、生徒の学び合い活動を充実させます。

「心で聴こう 心に語ろう」

- ・ 疑問、間違いを大切にする
- ・ 対話を通して追究する
- ・ 協働的な学びを重視する
- ・ 教科のもつ魅力を大切にする



自主的な活動

- ・ 学校生活を豊かなものにしていくため、生徒の創意ある活動を重視する。
- ・ 身近な生活上の課題を生徒自ら解決する。
- ・ 自治的な活動を進めることで、潤いのあり、安心して生活できる環境を自らの手で整える。
- ・ 縦の繋がり、横の繋がりを大切にして自己有用感を高める（ピア活動）



教育活動を通して、自己肯定感を高める

生徒を導くのが教師

教育理念

焼津中学校では、学校生活のあらゆる場面で、「生徒の言動を決定づけたり、制限したりする教師からの指示は極力控え、たとえ失敗しても生徒が自ら判断し、自ら動き出すように意図的に働きかける指導」を積み重ねます。



生徒の成長を支える、保護者・地域との絆

個々の生徒の確かな成長は、学校だけで得られるものではありません。家庭や地域との連携が大切です。そこで、私たちは、保護者や地域の方との情報交換や連携を深めることに努め、共同して生徒個々の健やかな成長を支援します。

焼中に誇りをもち、焼津を愛する生徒を育てます。